

適用規格								
定 格 △ ₂	使用温度範囲	-55℃～ +105℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)				
	使用湿度範囲	20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)				
	適合コネクタ	DF51%-3S-2C (##)	電 流	AWG 24～26 : 2.0A				
	適合端子	DF11-EP2428PC(A)/PCF(A)		AWG 28 : 1.0A				
	電 圧	AC/DC 250V	UL・C-UL規格	電 圧	AC/DC 30 V			
			電 流	AWG 24～28 : 1.0A				
性 能								
	項 目	試 験 方 法		規 格		QT	AT	
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○	○	
	表示	目視にて確認する。				○	○	
電気的性能 △	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。		1000 MΩ以上		○	—	
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—	
機械的性能	繰り返し動作 (Snメッキ)	30 回の抜き差しを行う。		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。△		○	—	
	繰り返し動作 (Auメッキ)	50 回の抜き差しを行う。				○	—	
	結合力及び離脱力 (Snメッキ)	適合コネクタで測定する。		結合力 26.0N以下 離脱力 0.75N以上		○	—	
	結合力及び離脱力 (Auメッキ)	適合コネクタで測定する。		結合力 17.7N以下 離脱力 0.75N以上		○	—	
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。△		○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。				○	—	
	コンタクトの引抜き力	ハウジングを固定し電線を引張った際の強度を測定する。		11.8N以上		○	—	
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)		①絶縁抵抗 : 500 MΩ以上 △ ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	温度サイクル	温度 -55 → 105℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)		①絶縁抵抗 : 1000 MΩ以上 △ ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	耐熱性	温度 +105 ± 2℃中に96時間放置する。				○	—	
	耐寒性	温度 -55 ± 3℃中に96時間放置する。				○	—	
備考								
(注1) 通電時の温度上昇を含む。								
(注2) 結露のないこと。								
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。								
	△の数	訂正記事		設計		検図		年月日
△ ₂	6	DIS-H-00004554		TS. MIYAKI		SZ. ONO		20181227
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512 (適応規格JIS C 5402) を適用している。						承認	HS. OKAWA	20160601
						検 図	YN. TAKASHITA	20160601
						担 当	TT. OHSAKO	20160601
						製 図	TT. OHSAKO	20160601
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番		SLC-366297-00-00		
HRS	製品規格表			製品名		DF51-3EP-2C		
	ヒロセ電機株式会社			製品コード		CL543-5126-0-00		
							△ ₂	1/1